

博士論文（要約）

論文題目

サンティアゴ・デ・コンポステラへの徒歩の旅に関する民族誌的研究
—「あいだ」における生—

氏名

土井 清美

(博士論文提出後 5 年以内に) 出版予定のため、以下、要約と目次を公表します。

スペイン北西部に位置するサンティアゴ・デ・コンポステラは、国内有数の観光地／キリスト教巡礼地として知られ、鉄道駅やバスターミナル、空港が整備されている。それにもかかわらず、20 世紀末より、あえて自転車や徒歩など自らの体力を使ってその地を目指す人々が国際的に増大している。出発の動機や目的は、道沿いに点在する教会建築の探訪、体力試し、傷心旅行から新婚旅行までときわめて幅広い。本論文は、フランス・スペイン国境付近からサンティアゴ・デ・コンポステラに至る約 800km の「サンティアゴへの道」における、徒歩の旅に焦点をあてた民族誌的研究である。

観光研究や巡礼研究の多くは、目的地における消費行動や文化表象、社会関係などに考察の焦点を合わせてきた。それに対し本論文は、目的地の重要性を否定することなく、同時に、目的地に向かう途上のプロセスをも注意深く検討する。目的地到達までの途上ないし「あいだ」に光をあてることこそが、問題の射程を観光研究や巡礼研究といった既存の枠組みに内閉せず、生についての理解へと深め広げるための鍵となることを、民族誌的考察を通じて提示する。そして、サンティアゴ徒歩巡礼とは、遠くを目指して移動しながら、その過程で遭遇する諸物と物質的・感覚的に濃い関係を保つ弁証法的な緊張関係の内にある動きであることが、本論文の記述分析の全体から描出される。

本論文は、序章と終章を含む全 8 章から構成される。序章ではまず、当該フィールドの徒歩巡礼に関する先行研究の多くが、方法的困難から調査エリアや研究対象の国籍、考察内容などを予め限定して理論的精緻化を目指すものであったこと、そしてその方向性が、地理的に長大で、多種多様な社会的背景をもつ人々が世界中から訪れては去っていく「サンティアゴへの道」というフィールドの現実を見えにくくしてしまう問題があることを指摘する。また、サンティアゴ徒歩巡礼を、狭義の宗教的実践、すなわち観念体系の同一性に基づく全体的・集合的傾向においてではなく、不慣れな場所へ出かける時に誰もが経験するような、アクチュアルな出来事のなかで構成される「旅」として検討する意義について論じる。こうした問題意識のもと本論文では、フィールドとしての「サンティアゴへの道」が、歩いて旅する人や調査者にさまざまな制約を課す場所であること、また、そうした具体的な方向付けに晒される状況において、能力に限界をもつ身体が把握可能な世界とはいかなるものかを問う必要性について述べる。

この問題意識を出発点として、本論文が (1) 巡礼・旅・ツーリズム、(2) 場所、(3) 徒歩という三つの研究が交叉する領域において構想されたものであることが述べられる。そして、いずれにおいても、何らかの自然的・社会的環境要因が人の行動を全面的に規定するとか、観察可能な事象はすべて人為的に構築されたものであるといった決定論的な見方ではなく、制約が新たな経験の可能性をもたらすという考え方を導入する意義について、いくつかの理論的議論と結びつけながら論じられる。

続く1章では、次章以降の民族誌的考察のための導入として、サンティアゴ徒歩巡礼に関する地理・気候的特徴、歴史的変遷、巡礼者のプロフィール、風習などの概要が示される。

2章では、同じ方角へ向かう巡礼者の集合的パターンと、そのパターンの堆積のなかで生じる変化の諸相が描出される。徒歩巡礼の動きは、一見地点間の単線的移動に見えるが、太陽の位置や地形、体調、巡礼宿のボランティアの行動など具体的で多様な状況に制約を受けたり促されたりしながら、出発と到着の繰り返しが行われている。この繰り返しはその都度の新鮮さをもたらし、次第に場所と身体双方に対する巡礼者の認識に変化を与える。

3章は、苦痛や快といった身体と場所の関係の中から生じてくる感覚に着目しながら、途上と目的地の結びつきを把握することを目的とする。ここでは、身体的能力の有限性、ならびにサンティアゴ徒歩巡礼の期間と区間の有限性が重要なポイントとなる。巡礼者は苦痛の経験を、自らを新たな存在にしていく契機として位置づける。また、目的地に直行するのではなく、決定的ではない状態や多様な社会的関係のあいだに身を置くことへのこだわりをみせる。反対に、目的地は、そうした経験を中断させる場であり、それが巡礼者にアンチクライマックス的経験をもたらす。ところが、この連続性の中断によって、特定の期間と区間において再び遠い指標へ向かって行くという回帰的な動きの可能性が開かれる。これは、サンティアゴ徒歩巡礼路を何度も訪れる巡礼者が多い理由の一端を説明するものである。

これらの論点をふまえた上で、教会と巡礼者の関係についても検討する。教会といえば、とかくその制度的性格が議論の前提となりがちである。ところが、サンティアゴ徒歩巡礼のケースについて微視的な分析を進めると、ルールを媒介とした契約的關係が両者のあいだを取り結んでいることが明らかになる。この契約的關係が、巡礼者の行為を一定の仕方方向づけると同時に、人間の思惑を越えた偶発的な経験を創出する。

4章では、前章の議論、すなわち、人間同士で設定した拘束性によって、反対に人間の思惑を超える活動の領野が開かれるという考察をふまえたうえで、巡礼者の個別多様な経験を地続きなものにしているのは何か、という問い建てがなされる。推移的關係と偶発的關係の両方から構成される徒歩からみた世界、とりわけ、主体と客体、感覚と物質、客観と主観、有用と無用などによって選別されない、不慣れな場所を歩く身体が感受しうる無数の關係性の総体を、筆者は「ウォークスケープ」とよぶ。この「ウォークスケープ」のいくつかの特質を述べることにより、巡礼者各々の個別の経験を地続きにしている部分を浮かび上がらせる。

5章は、民族誌的考察とより大きな理論的議論とを二重に組み込んだ、構成的にやや込み入った章である。前章で取り上げた「ウォークスケープ」に「遠近感」と「リズム」という切り口から整理を加え、その閉鎖性と開放性について考察を深めていく。そのことを通じて、巡礼者のあいだに生じる集合的な認識秩序の形成プロセスと、それが一概に秩序の強化や固定化に向かわない原理を明らかにする。リズムには乱れを含む時間的な法則性

があり、遠近感については、対象と対象のあいだを占めるものなどが巡礼者の認識の仕方における輪郭の明瞭性に違いをもたらす。歩く人同士のリズムと遠近感の類似が次第に取りまく世界を自明にし、安定的で閉鎖的な性質をもつ世界「ウォークスケープ」を形成する。他方で、リズムや遠近感を共有しない他者と遭遇することによって、「ウォークスケープの」の同質性が退けられ、巡礼者の経験の個別多様性や反省的理解の可能性が維持される。

また、「顕現」の問題と人類学的フィールドワークのあり方について、筆者自身の経験に基づきそれぞれ根本的に新しい角度から考えることも、この章における論題である。前者については、まず顕現を、実体でも表象でもなく、自明視していたことが他からの揺さぶりによって反省的に発見される契機として位置づける。その上で、ヴァルター・ベンヤミンの概念を援用し、複製技術が著しく進展した今日的情況においては、正統性や権威を含意する「アウラ」を欠いた顕現とよびうるものがあることを指摘する。後者に関しては、特定のインフォーマントに照準を合わせた対面インタビュー調査だけでなく、フィールドにおけるリズムと遠近感をインフォーマントと共有した上で、対象との位置関係の相対的差異のなかで思考を組み立てる方法を提起する。これは、関心のある地域内の「客観的事実」の量をことさら強調したり、その反対にフィールドを新しい理論を提示するための道具のようにみなしたりといった研究とは異なる民族誌的理解のあり方を示すものである。

ここまでの章における考察をふまえ、6章では、サンティアゴ巡礼路にまつわる、一見無関係にみえる4つの個別の事例について、哲学者ウーテ・グッツォーニによる概念である「住まいつつさすらうこと」を手がかりに統一的に読み解き、さらにはそれによって、人類学における「ホーム」論に新たな視点を持ち込むことが試みられる。

終章では、各章の総括とともに、本論文の主張が人類学の内外においていかなる意味をもちうるかについて筆者なりの見解が述べられる。人類学を含む人文社会学では長らく、生産や生業における目的性や有用性についての問題関心が支配的であり、自然物はそれらを継続させるための手段として扱われてきた。本論文が明らかにしたのは、目的地までの迂遠な過程や、人間と自然物を等価的なものとして経験する余暇実践である。近さと遠さ、安定的でありつつ開放的なリズム、進歩主義や合理主義に還元できない自然観を扱ったこの論文は、フィールドワークの具体性・直接性に立脚する人類学ならびに労働と余暇と自然の可能な関係のあり方について考えるためのひとつの材料となりうるだろう。

目次

謝辞

凡例

いくつかのスナップショット

地図・図表

序章 エラー! ブックマークが定義されていません。

- 0-1. サンティアゴ徒歩巡礼に関する人類学的研究エラー! ブックマークが定義されていません。
- 0-2. 徒歩巡礼をどう考察するか.....エラー! ブックマークが定義されていません。
- 0-3. 巡礼・ツーリズム・旅.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-3-1. 特殊な社会状態から「競合」へ、そして「動き」へエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-3-2. 途上状態への視座.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-3-3. ルーツツーリズムとのつながりエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-3-4. 「聖性」について.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-3-5. 非一人間中心主義と宗教的実践としての旅エラー! ブックマークが定義されていません。
- 0-4. 場所.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-4-1. フィールドの具体的状況に規定される分析視角エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-4-2. 流動か定着かの彼岸へ.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-4-3. 「地平線」と「遠方の山」の内にある世界エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-4-4. 世界観のちがいで—租税回避者と農耕者と遊牧民エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-4-5. リズムの地理学.....エラー! ブックマークが定義されていません。
- 0-5. 徒歩.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-5-1. 徒歩の探索性と日常性.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-5-2. 歩くことと書くこと.....エラー! ブックマークが定義されていません。
- 0-6. 長距離徒歩道におけるフィールドワークエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-6-1. 「展望を共有する」フィールドワークエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-6-2. 徒歩の世界の視点を獲得するためにエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 0-6-3. サンティアゴ巡礼路で.....エラー! ブックマークが定義されていません。
- 0-7. 論文の構成.....エラー! ブックマークが定義されていません。

第1章 サンティアゴ巡礼概要 エラー! ブックマークが定義されていません。

- 1-1. サンティアゴ巡礼路の地理的概要エラー! ブックマークが定義されていません。
- 1-2. サンティアゴ巡礼形成史.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 1-2-1. 星の道.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 1-2-2. カトリックの巡礼.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 1-2-3. 人気の再燃.....エラー! ブックマークが定義されていません。
- 1-3. サンティアゴ巡礼指南エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 1-3-1. 持ち物.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 1-3-2. 巡礼手帳と巡礼証明書.....エラー! ブックマークが定義されていません。
- 1-4. 巡礼路で出会うもの.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 1-4-1. 宿泊施設とオスピタレロエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 1-4-2. ホタテガイエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 1-4-3. 道標.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 1-4-4. 郷土料理・名物.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 1-4-5. カミーノエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 1-4-6. 巡礼者のプロフィール.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 1-4-7. 徒歩巡礼の動機.....エラー! ブックマークが定義されていません。

第2章 巡礼者の一日 エラー! ブックマークが定義されていません。

- 2-1. 慣習的法則性と具体的相互作用.....エラー! ブックマークが定義されていません。
- 2-2. 到達が先延ばしにされる旅.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 2-2-1. 出発と到着の日周期的パターンエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 2-2-2. 起床から就寝まで.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 2-2-3. 「場所への帰属」によって生起するパターンエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 2-2-4. その都度の出発—新しさを生むサイクルエラー! ブックマークが定義されていません。
- 2-3. 繰り返しによる発見的移調.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 2-3-1. 場所の識別.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 2-3-2. 身体的変化.....エラー! ブックマークが定義されていません。
- 2-4. 場所と身体の交わりから生じるもの.....エラー! ブックマークが定義されていません。

第3章 途上と目的地—苦痛と快 エラー! ブックマークが定義されていません。

- 3-1. 苦痛をともなう経験の多様性と類似性.エラー! ブックマークが定義されていません。
- 3-2. 途上へのこだわりエラー! ブックマークが定義されていません。
- 3-3. 「苦痛なくして得るものなし」エラー! ブックマークが定義されていません。

- 3-4. 途上を創出するエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 3-4-1. 身体の状態を考慮するエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 3-4-2. 拡大していく他者関係エラー! ブックマークが定義されていません。
- 3-5. サンティアゴ到達エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 3-5-1. 大聖堂前広場へと至る風景エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 3-5-2. サンティアゴでの風習とその後エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 3-5-3. アンチクライマックス的終了エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 3-5-4. 途絶による回帰性エラー! ブックマークが定義されていません。
- 3-6. 教会と巡礼者の契約的關係エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 3-6-1. 契約書としてのクレデンシャルエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 3-6-2. サンティアゴ巡礼事務所 — 証明書授与条件の可変性エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 3-6-3. 巡礼者の奇妙な企てエラー! ブックマークが定義されていません。

第4章 ウォークスケープ エラー! ブックマークが定義されていません。

- 4-1. 風土性と目覚めとしての「ウォークスケープ」エラー! ブックマークが定義されていません。
- 4-2. 徒歩と諸物の連鎖的關係エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 4-2-1. 混在する風景エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 4-2-2. 方向感覚と開放性エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 4-2-3. 局所的ランドマークエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 4-2-4. 大聖堂と小石の山との相補性エラー! ブックマークが定義されていません。
- 4-3. 慣例の世界が崩壊するとき一道に迷うこと・道を見失うことエラー! ブックマークが定義されていません。
- 4-4. 非 - 人間との遭遇が編成する関係エラー! ブックマークが定義されていません。
- 4-5. 剰余と一回的な経験エラー! ブックマークが定義されていません。

第5章 遠近感とリズム エラー! ブックマークが定義されていません。

- 5-1. 安定性と乱れ、閉鎖性と開放性エラー! ブックマークが定義されていません。
- 5-2. 身近な人々、遠くにあるものエラー! ブックマークが定義されていません。
- 5-3. ウォークスケープの両側エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 5-3-1. 較差のあるリズム・不明瞭な「仲間」の外延エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 5-3-2. 自明な世界の有限性エラー! ブックマークが定義されていません。
- 5-4. 路上のインタビュアーたちエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 5-4-1. 見まわす巡礼者、見つめるオスピタレロエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 5-4-2. 葛藤によってもたらされるアクセントエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 5-4-3. リズムと遠近感がもたらす場所の固有性エラー! ブックマークが定義されていません。
- 5-5. アウラなき「顕現」エラー! ブックマークが定義されていません。

- 5-5-1. 方角・揺さぶり・反省的イメージエラー! ブックマークが定義されていません。
- 5-5-2. 聖母出現とのちがい—続・複製技術時代エラー! ブックマークが定義されていません。
- 5-6. マリアの展望.....エラー! ブックマークが定義されていません。

第6章 ホーム エラー! ブックマークが定義されていません。

- 6-1. 住まいつつさすらうこと.....エラー! ブックマークが定義されていません。
- 6-2. ナンシー・フレイと、カミーノとの距離エラー! ブックマークが定義されていません。
- 6-3. アルベルゲ経営と家作り—異質性を確保するエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 6-3-1. 広がりのある場所.....エラー! ブックマークが定義されていません。
 - 6-3-2. マッサージ室で—身近なものを遠くにするエラー! ブックマークが定義されていません。
 - 6-3-3. ローン返済と寄付の呼びかけ.....エラー! ブックマークが定義されていません。
- 6-4. ムティ・アヨーガリシアへのルーツツーリズムエラー! ブックマークが定義されていません。
- 6-5. 朝のナメクジを構うこと—個別的な運動の回復エラー! ブックマークが定義されていません。
- 6-6. 近さと遠さのある居場所.....エラー! ブックマークが定義されていません。

終章 エラー! ブックマークが定義されていません。

- 7-1. あいだへのまなざし—領域横断的な議論への志向エラー! ブックマークが定義されていません。
- 7-2. 民族誌的考察のまとめ.....エラー! ブックマークが定義されていません。
- 7-3. 遠近感とリズムと人類学的思考.....エラー! ブックマークが定義されていません。
- 7-4. フィールドワークと不可分なものとしての民族誌エラー! ブックマークが定義されていません。
- 7-5. 展望—労働・余暇・自然.....エラー! ブックマークが定義されていません。

付録1 エラー! ブックマークが定義されていません。